



創立50周年を迎えて

出雲リペヤーグループ

会長 萬代 宣雄

昭和46年、出雲リペヤー株式会社設立以来、早いもので50年が経過致しました。その間には色々なドラマを乗り越えての今日であります。多くの皆様にお陰で有ります。

50年の節目を迎えるに当たって一寸と立ち止まって現在の状況を検証し、将来に向かっての飛躍の為に、又耕運機に、又乗用耕運機、冷暖房付耕運機、冷暖房付耕運機、まもなく無人耕運機の登場で在ります。こうした変革にも遅れを取ってはいけません。お互いの職場が更に「切磋琢磨」し継続発展に向けての努力をねば成りません。

今次、世界的規模でのコロナの襲来、ロシアの核をちらつかせてのウクライナ侵攻、力づくで他国の領土をもぎ取る。どんな理由にせよ有ってはならない事です。

「一寸先は闇」という言葉が有りますが、まさしくそんな世界情勢で有ります。想像を絶する事象が堂々とまかり通る。そんな世相の中での事業展開であります。

これから10年、20年、今まで以上に研鑽を深め対処せねば成りません。情熱・信頼・奉仕、更には新機軸の精神で継続発展を目指したいものです。

役職員一丸となって頑張りましょう。

第五節 株式会社八興電気

快適な暮らしのお手伝い

迅速丁寧をモットーに

【事業内容】

個人住宅から公共施設、アパート・マンション、店舗などの電気工事、電気通信工事、消防施設工事の設計・施工管理を主な事業としています。

お住いの快適な暮らしの提案やアフターフォローまで、お客様に寄り添い、暮らしのお手伝いができるよう、そして迅速丁寧をモットーに、日夜事業活動を行っています。

また、「3K（きつい、汚い、危険）」といわれる業種ではありますが、令和2年には、「しまね女性活躍応援企業」や「しまね子育て応援企業 こっころカンパニー」の登



▲家族旅行

録、認定を受け、社員にとつて働きやすく、優しい企業を目指し、取り組んでいます。

コロナ禍により、取り巻く経済環境は先行き見通せず、不透明極まりない中、わたしたちの暮らしも一変してしまう様相があります。

また、これからの社会は炭素社会から抜け出し、太陽光発電等再生エネルギーにシフトした、環境

に優しい、エコ社会に進んで行きます。

こうした世の中の動きにしっかりと呼应しながら、より一層お客様にご満足いただけるよう努めて参ります。

そして、地域へのご奉仕を旨とし、地域社会の発展に貢献し、愛される企業を目指して努力して参ります。

加えて、社員が明るく楽しく、活力をもつて働ける職場環境づくりに取り組んで参ります。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願いいたします。



▲合同社員決起大会



代表挨拶
石川 弘二

突如として世界中を脅威の渦に巻き込んだ、得体の知れぬコロナは、我々の「日常」という普遍の概念を一瞬にして「常で非ざる」ものへと変貌させてしまいました。

長い時間軸で見れば、このコロナ禍への対応が、踊り場を迎えている世界のあらゆる仕組みを、ITという技術革新を基盤として、根底から変えていき、革新的な新しい未来をつくるトリガーになるかもしれません。

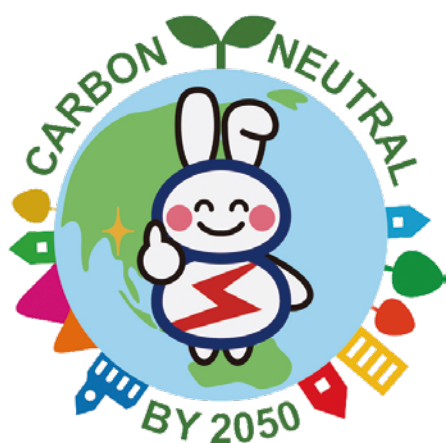
あらゆる仕組みとは、政治、経済、産業から暮らしに至るまで、そして「地球環境（気候変動）問題」も然りであり、これらの仕組みの変貌は増幅、加速し、時間軸を短縮した形で実現に向かうものと思われま

す。地球環境問題とは、気候変動及びその影響を軽減し、実効的な温室効果ガス排出量を削減するという、国際社会が一体と

なって直ちに取り組むべき重要な課題であります。

これを受け、政府や出雲市は、SDGs（持続可能な開発目標）や、国連気候変動枠組条約締約国会議（COP）での取り決めに踏まえ、2050年までに、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする、すなわち、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

こうした、国と地方挙げての温暖化対策の動きは、地球環境問題の改善や省エネによるコスト削減等に留まらず、産業構造や経済社会の変革をもたらし、大きな成長につながっていくことをビジネスチャンスと捉えていく必要があります。加えて、脱炭素社会の実現に向けて積極的に取り組み、ESG（環境問題や人権問題をはじめとする社会問題の解決、そしてより豊かな社会の実現をめざした企業経営）の観点も合わせ、企業価値の向上に努めていく必要があります。



われわれ八興電気は、2050年までに、CO₂排出実質ゼロを目指し、持つる技術、知恵を結集し、脱炭素社会（カーボンニュートラル）の実現に向けて、積極的に取り組んでいく所存でございます。

【沿革】

平成19年12月 株式会社 八興電気 設立
 資本金7,000万円 代表取締役 岡田 吉夫
 本社・出雲市浜町248-3
 松江営業所・松江市湊北台29-7
 雲南営業所・雲南市木次町山方1132-1
 大田営業所・大田市大田町大田口1329-14
 大田営業所移転 大田市久手町刺鹿2094-1
 雲南営業所移転 雲南市木次町山方1132-12
 平成25年10月 資本金減額6,600万円
 代表取締役 岸野 立彦 就任
 平成27年3月 松江営業所 廃止
 大田営業所 廃止
 代表取締役 萬代 宣雄 就任
 平成28年11月 株式会社 出雲設備 子会社化
 平成29年11月 松江営業所 再開業 松江市東朝日町82-4
 石田電気水道 有限会社 子会社化
 3月 代表取締役 高橋 晴孝 就任
 令和2年11月 代表取締役 石川 弘二 就任



▲社員一同

出雲リペヤー株式会社

代表取締役 萬代 輝正

代表取締役 有富 功

代表取締役社長 野津 賢二

取締役次長 藤原 徹

課長 堀内 英二

課長 畑 猛

係長 井戸 雅明

主任 尾崎 弘幸

主任 後藤 誠治

主任 須山 泰治

深津 哲男

高橋 洋雅

坂根 一成

佐藤 幸二

柳楽 均

小川 敏栄

萬代 幸夫

三原志津子

金築由梨加

加戸 健一

岡 直哉

中村 正喜

今岡由美子

大田 真理

山本 和俊

出雲生コン株式会社

代表取締役 萬代 輝正

総務部長 岸野 立彦

総務主任 富田 順子

総務 佐藤 三紀

有限会社ワーク商事

代表取締役 萬代 桂子

代表取締役 中林 尚寿

専務取締役 岸野 立彦

運輸課長 岸 修司

運送係 渡邊 佳宏

運送係 月守 隆志

運送係 小松原 泰

宅地建物取引士 加儀 信子

平田生コン株式会社

代表取締役 萬代 輝正

専務取締役 岸野 立彦

出雲ワーク有限公司

代表取締役 萬代 桂子

株式会社パリス

取締役会長 萬代 桂子

代表取締役社長 中林 尚寿

相談役 國谷 良孝

営業課長 伊東 祐司

経理事務 梶谷 祥子

きりの食堂 迫田 恵

店長

神田久美子

川本富美子

花田 明奈

原木 純子

ツリストイズも株式会社

代表取締役社長 萬代 輝正

営業課長 山崎 昇平

事務員 堀内 純子

営業 高橋 尚也

株式会社八興電気

代表取締役会長 萬代 宣雄

代表取締役社長 石川 弘二

専務取締役(兼 雲南営業所所長) 山根 浩之

常務取締役(兼 松江営業所所長) 板倉 秀晃

取締役部長 福庭 隆

取締役部長 高尾 武志

主任 安達 和紀

部長代理 鎌田 竜成

部長代理 土井豆 桂

取締役部長 山本 隆一

取締役部長 天野 修

工事長 今岡 章

係長 岡田 正志

青木 忠

山田 伸

小村 彰宏

三原 真悟

深石 健二

三島 武志

木村 昌太

大賀 龍斗

青木かおる

才木 裕恵

石田電気水道有限公司

代表取締役社長 佐々木清文

取締役営業部長 澤田 正巳

水道部部長 小室 克己

水道部課長 岡田 英樹

岡本 香

田部 紋子

相談役 石田 博義

北山温泉株式会社

代表取締役会長 萬代 宣雄

代表取締役社長 佐藤 良之

マネージャー 日野美枝子

栗田富美子

伊藤 直子

森山 明子

吉川 悦子

吉川 誠治

佐藤 伸哉

福田 恭司

岡 貞吉

三島健太郎

村上 義博